

idea

NPO・行政・企業・地域の情報発信により、アイデアと出会いの機会を創ります。
ニュースレター アイデア

2013
5月号

つながり×ひろがる

いちのせき市民活動センター

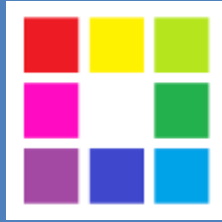


～ も く じ ～

- 2 | いちのせき市民活動センター活動紹介
- 3 | 団体紹介～ケアセンターいこい～(一関)
- 4 | 地域紹介～大東猿沢地域 峠自治会～(大東)
- 5 | 企業紹介～クリーンセンター花泉有限会社～(花泉)
- 6 | 歩が行く～千厩夜市～(千厩)

いちのせき市民活動センター

活動紹介



- ①市民活動相談支援
- ②情報発信・収集、啓発支援
- ③地域への参画支援
- ④話し合い支援
- ⑤他事業との連携
- ⑥地域協働体への組織づくり支援

いちのせき市民活動センターが、
行なっている活動の御紹介をいたします。

新年度を迎えて

新年度が始まり早1ヶ月が経過としていきます。当センターでは、今年度の新体制の準備、事業の組み立てを慌ただしく行っております。

今月からの情報誌ideaは、皆さんにより有益な情報をお届けできるよう、読者様のリクエストも頂き、今までより記事数が多いデザインへと改良しました。発行されたideaは、各地域担当のスタッフが公民館や市役所支所、活動団体などに毎月直接お届けいたします。昨年度にも増して、地域の声をより多く拾えるよう現場に出る機会を増やし、スタッフ一同全力で一関市の地域づくりに励んで参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

つながり×ひろがる 新年度の挨拶



いちのせき市民活動センター
なのはなプラザ4F 事務所の様子

協働ってなに？

「協働のまちづくり」といった感じで近年耳にする機会が増えた「協働」という言葉。意外とわかったようわからないうような・・・。

市民活動センターでは地域の協働懇談会等で話し合いのお手伝いをする機会があり、たびたび「結局協働ってなに？」という声を耳にしました。そこで、「できるだけわかりやすく協働のイメージを伝える」という目的でリーフレットを作成することに、協働に取り組む地域の方達を中心に4回の会議を開催。間もなく完成し、公民館などに配布する予定です。
お近くで見かけた際はぜひお手にとり取って眺めてみてくださいね。

協働への取り組み 協働リーフレット作成委員会 —平成25年3月22日(金) 10:00~12:00—



なのはなプラザ4Fで
行われた会議の様子

人と人との繋がり支援

当センターでは、一関・千厩各事務所において窓口相談業務を行っております。「今度のイベント開催に、地域の民話を話してくれる語り部さん呼びたいんだけど・・・」という相談には、当センターが中間に入り、語り部団体のご紹介を行い、相談された村上さん(イベント主催者)へとお繋ぎすることが出来ました。また、団体の広報作成について相談されたお客さんへは、当センター主催の広報講座をご紹介し、満足していただくことができました。人と人とのつながりを大切にしているいちのせき市民活動センターの活動を、これからも毎月このような形で紹介していきます。

窓口業務 各事業所の個別相談 —平成24年2月—



窓口でお客さんと対話するスタッフ

団体 紹介



小野寺 喜美雄 さん

～基本情報～

- ◆統轄施設長：小野寺 喜美雄 様
- ◆事業所（事業総本部・本部事務局）
〒021-0893 一関市地主町 2-26
TEL：0191-31-1514
- ◆法人認定日：平成 11 年 12 月 20 日

住み慣れた地域の方々と交流を図りながら、一人ひとりが穏やかに、より生き生きと暮らすための支援を。

「信頼・親身・進取」を社是に

ケアセンターいこいは、平成11年3月に弁当配食や理容師ボランティアをしていた仲間が集まり、団体を設立。翌年、介護保険制度が改正されたのを機に、「NPOとして地域に貢献したい！」と思ひ立ち、法人格を取得。現在は高齢者・障がい者に対する介護と福祉に関する支援を主な目的として、市内7カ所に事業所を設置。135名の職員と共に活動を展開しています。「お世話した人に感謝されると、活動を続けていく良かったと思います。」と語るのは、統轄施設長の小野寺さん。団体設立当時から運営に携わり、持ち前の優しい笑顔で地域の方にサービスを提供し続けてきました。

同センターの事業内容は、介護相談支援・訪問・通所介護、有料老人ホーム、グループホーム等。

始めは、利用者さん一人ひとりに合ったケアプランを提案し、その後はその計画に沿ってサービスを提供します。高齢化により介護福祉サービスの需要が高まる中、事業範囲拡大のため、今年中に、新たに三関地区にグループホームを建設予定です。

地域イベントの開催と

「夢の自動販売機」の設置

お世話になっている地域への恩返しの意味を込めて、三関で毎年8月に「サマーフェスタ」を開催。ステージでは踊りや歌、縁日コーナーや飲食ブースを設け、イベントには地域住民400〜500名が参加。今年で9回目を迎えるフェスタは、開始時間前から場所取りの方が来るなど、楽しみにしているお客さんも増えてきているようです。その他、一関市夏祭りへの参加や、11月のスポーツ少年団駅伝ではバザーの売上金を寄付する等の活動を行っています。

さらに、3月から地主町にある総本部と平泉にある事業所の2カ所に「夢の貯金箱」プロジェクトの自動販売機を設置。夢の貯金箱とは、日本財団が推し進めているプロジェクトで、専用の自動販売機を設置することにより、飲み物の購入額のうち10円が日本財団「夢の貯金箱」に寄付されます。集まった寄付金は「大切な命」をテーマに社会貢献活動を行うNPO団体の活動に100%支出され、大切に活用されます。新規設置や置き換えによる費用は無料で、設置団体にかかる費用は毎月の電気

地域のいこいの場所であり続けるために

代のみ、現在も設置パートナーを募集しているとのこと。ケアセンターいこいでは、日頃車両の助成等でお世話になっている日本財団様に、市民からも応援されるようにとプロジェクトへ参加いたしました。プロジェクトを通じて、一関市内の市民活動団体へも支援の手を広げようと試みています。

小野寺さんは「高齢者の増加に伴い、色々な問題を抱えている方がいると思います。その問題や悩みを、行政だけでなく私達にも相談してもらえるように、施設や窓口を増やしていきたい。そこで、お客様の希望に沿ったサービスを提供し、生まれ育った地域で最後まで安心して暮らすためのお手伝いをさせてほしい。」と笑顔で話してくれました。



平泉「いこいの泉」前に設置してある夢の自動販売機

地域紹介



～基本情報～

- ◆自治会長：菅原 ^{つねのり} 庸典 さん
(平成 20 年度～平成 24 年度)
- ◆大東町猿沢地域の峠自治会は、74 世帯 290 人が暮らす、のどかな山林地帯です。地域伝統の神楽を伝承し、地域の絆を深めています。

積極的な住民参加による地域づくり

伝承を守る地域づくり

大東町猿沢地域の中腹から江刺の手前まで続く峠自治会は、山林が多く自然に囲まれ、猿沢 4・5 行政区で形成されている自治会です。

昭和 46 年まで猿沢小学校峠分校であった跡地を買受けし改築した建物は、現在「峠自治会館」として利用しており、自治会行事の運動会や盆踊りの会場、地域住民の憩いの場ともなっています。運動会や盆踊りでは地域住民の参加率がとても良く賑わっており、特に 8 月に二夜連続行われる盆踊りには、地域内の住民が屋台を出し、帰省した方々も楽しみにしている行事のことです。

さらに峠自治会には、150 年の歴史を持つ峠山伏神楽があり、その歴史を伝承するため、自治会内の保存会を中心に継承活動をしており、お祭りでの披露、地域内の新築宅への御祝いごとにも呼ばれるほか、峠山伏神楽保存会は、子どもたちへの指導も熱心に行われています。

地域内の人であれば、誰でも携わる伝統的な神楽を通じ世代間交流を活発に取り組んでいる様子が伺えました。

ふれ愛クラブの結成

高齢化が深刻な同自治会ではありますが、50 ～ 60 代の自治会員が活発に地域活動に取り組んでいます。

「ふれ愛クラブ」は 20 年ほど前、当時 42 歳の年祝いをきっかけとして、自治会内の若者で結成されました。現在は 17 名の会員で、それぞれが得意分野を活かし活動をしています。

猿沢地域、愛宕山ふもとにある「愛宕権現水」は古くから、自然の水が山から流れており地域住民などの喉を潤してきました。しかし、垂れ流した状態の水の衛生状況や、水を汲みに来た人が道路に出たり、冬場は凍結の要因になったりと地域の危険な場所でもありました。その危険を何とか改善できないものかと考えた、ふれ愛クラブの会員たちと自治会内有志らは、地域住民の安全も考慮し、自然の恵みも大切にしていきたいという思いから、当時の大東町から助成金を得て「愛宕権現水」周辺の整備と建物を建築。現在も、同クラブで権現水の管理を行い、年 4 回の草刈りや日々の清掃等を行なっています。

地域へ伝えていきたい

地域住民のコミュニケーションを大切にしている菅原さんは、「何かあった時にお互いが助け合える関係でありたい。」と語ります。「夫婦でのお付き合いがあったところが、一人になった途端、行事に来なくなったりということもあります。地域みんなは待っているし、心配しています。ぜひ参加して欲しいです。」と、話し、地域住民の「絆」や「協力」の大切さを今後伝えて行きたいと語っていました。

取材当時は、まだ雪の残る季節でしたが、愛宕権現水付近は、除雪が丁寧に行われており、水汲みの方々が訪れていました。



整備や管理の行き届いた愛宕権現水

クリーンセンター花泉 有限会社

企業紹介



代表取締役 佐藤 謙吾さん（左）
取締役営業部長 菅原 健二さん（右）

～基本情報～

- ◆代表取締役：佐藤 謙吾 さん
- ◆事業所（事務所・処理施設）
〒029-3104
一関市花泉町日形字日形山 2-1
TEL：0191-82-5393
FAX：0191-82-5391

次の世代に少しでも美しい環境を残したい

リサイクルプラザ夢工場の誕生

クリーンセンター花泉有限会社は、旧花泉町から平成6年4月に一般廃棄物収集運搬業として許可を得て会社を設立。その後、し尿・浄化槽汚泥収集運搬、維持管理及び清掃業を開始し、平成7年9月からは、岩手県より産業廃棄物収集運搬業の許可をもらい業務を拡張してきました。

「一般廃棄物・産業廃棄物は『ゴミ』とよばれます。『ゴミ』を集める我々業種も、昔は不快な目で見られたのも事実。しかし、『ゴミ』をリサイクルし、付加価値をつけ新しい命を吹き込んであげること、地球環境がよくなったたり、生態系が自然の流れになったり、循環することで資材不足の解消やコスト削減にもつながるのです。」と語り、「何よりも、地域の皆様からご理解をいただいております。感謝しています。」と続ける代表取締役の佐藤さんは、地域とのコミュニケーションを大切に、環境に対する社員教育の徹底も心がけています。

同社敷地内の廃棄物処理施設は「リサイクルプラザ夢工房」と名付けられ、「ハード土夢（汚泥固化処理施設）」「夢ハーモニー（破碎処理施設）」

設）「花夢ファミリア（圧縮梱包処理施設）」と、夢のある処理施設名称となっており、そこで働く一人一人が「少しでも、美しいあるがままの環境を次世代へ残していきたい。」という強い気持ちをもって、日々仕事しています。

エコアクション21への取り組み

環境省が策定した環境経営システム「エコアクション21」。廃棄物を扱う企業として環境負荷削減目標を定め、二酸化炭素排出量・水使用量などの21項目を実践しています。活動の代表を同社取締役の佐藤さんに置き、各部門に責任者を配置。活動の対象範囲は全組織・全従業員とし、毎年6・9月に実績検討会を実施しています。エコアクション会議では、環境活動の実績や、各部署からの問題点を報告し改善に向けて役割分担の確認や、今後の対策を追求し社員教育の徹底を図っているとのこと。

地域に開かれた企業であるために

地域とのコミュニケーションをもっとも大切に行っている同社では、毎年地元住民の方々へ施設公開と懇談会を実施。東日本大震災後は、

震災復興関連の業務が集中したことに加え、事務所内の破損などもあり安全に考慮し見合わせましたが、今年度より例年通り実施するとのこと。

また、地域住民が安全で安心して暮らせるよう、6・8月には会社周辺の草刈り作業と沿道清掃を、12から3月までは除雪作業及び融雪剤の散布などを実施し、社員一同積極的に取り組んでいます。

このことを評価され、同社では環境省、財団法人地球・人間環境フォーラム主催の「環境コミュニケーション大賞」を2年連続で優秀賞を受賞しました。

同社取締役の佐藤さんは「大きな夢になるかもしれませんが、いつの日か廃棄物をエネルギー転換し、地域の皆様に還元していきたい。」と地域のことを考えた、将来の夢を語っていただきました。

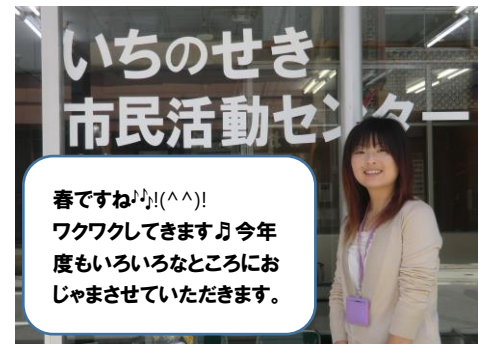


復興作業を優先し、震災の影響で破損された事務所は現在、補修作業の最中でした。

◆◆◆◆センタースタッフの体験レポートです◆◆◆◆

歩 が 行 く

◆◆◆◆一関市千厩町の千厩夜市に行ってきました◆◆◆◆



春ですね!!(^.^)!
ワクワクしてきます♪今年
度もいろいろなお楽しみ
させていただけます。



④



③



②



⑤



①



⑥

①せんまや夜市！今年もはじまりましたあゝ夜市は4月から10月までの第2土曜日、午後7時から花火の合図でスタート。写真は、本町通りです。美味しい出店もたくさんありますよ～。

②せんまやサテライトホールでは、地域活動団体の「おはなしぱちぱち」による、巨大紙芝居の読み聞かせをしています。

③先日「FM あすも」で紹介のあった千厩八幡太鼓。白熱の演技に会場は大盛り上がりです。写真は新町の様子です。

④スタッフジャンパーも、バッチリきてますね！

⑤本町では、黄金太鼓の皆様の素晴らしい太鼓の音が響いております。

⑥道の駅 新町 Jaja 馬プラザには、小梨地域の「たまご湯」が出前温泉（足湯）に来ていました！！温まりますねえ～

歴史あふれる、せんまや夜市

第2土曜日は、千厩本町の街頭放送からご当地ソング「千厩太郎」が流れてきます。「おっ！はじまるなあ」と、なんだか、ソワソワしながら午後を過ごしております・・・

今回、私が潜入した「せんまや夜市」は昭和57年から始まり、今回で通算235回目を迎えたそうです。思い起こせば、私が小学生だった頃、「夜市に行こうよ。連れて行ってよお」と親を急かしたものです。今は私が、子供たちに急かされているほうでして・・・歴史を感じさせられます。

さて、日中は春の暖かさで過ごしやすですが、やはり夜はまだまだ寒さも感じるこの季節。花火の合図とともに歩行者天国となった本町は裸電球の下、家族連れや地元の人々で賑わいました。

毎回違ったイベントで楽しませてくれるせんまや夜市。今年第1回目は、千厩町内の地域活動団体「八幡太鼓」と「黄金太鼓」が2か所同時公演し、訪れた人々を白熱の演奏で楽しませてくれました。

お腹も心もほっかほか

まちの駅 Jaja 馬プラザの特設会場では、ジャズサックス演奏者の緑川英徳さんによる投げ銭ライブが開催され、たまご湯に足をつけ温まり、夜市名物のすいとんでお腹を満たし、サックスの音色で心を癒され、ほっかほかの気分でした。

さてさて、来月は5月11日（土）に夜市が開催されますよ！ぜひぜひ、みなさまも足を運んでみてください。おはなしぱちぱちの紙芝居はせんまやサテライトで、開催しますので、こちらも見に来てくださーい♪

イベント ボランティア 情報コーナー



花と泉の公園 春まつり

花と泉の公園では、4月1日(月)～6月2日(日)まで春まつりを開催中。期間中は、「春の花大特価市」の他、地球環境児童画展も開催されます。5月12日(日)からは、ぼたん祭りも同時開催します。

【日時】平成25年4月1日(月)～6月2日(日)
午前9時～午後5時
【場所】花泉 花と泉の公園
【料金】ベゴニア館 一般800円
【問い合わせ】花と泉の公園
【電話】0191-82-4066

被災地の作家たち

3.11の大震災によって、沿岸地域に住む作家たちは一様に厳しい生活を余儀なくされました。このような中でも、見る者の心に直接訴えかけ、優しさや勇気を与えてくれます。「魂のアート」をぜひご覧ください。

【日時】平成25年4月6日(土)～5月26日(日)
午前10時～午後7時
【場所】さくらなみき自閉症美術館
【料金】入園料無料
【問い合わせ】同美術館
【電話】080-8204-2909

蟻塚公園さくらまつり

岩手県南の桜の名所、約200本のソメイヨシノが一斉に開花!!GW中は見頃を迎えます。また、芸能発表会などのイベントも盛大に開催されます。さらに、室根山展望台休憩所では屋上に設置された天体ドームで太陽観察もできます。

【日時】平成25年4月14日(日)～5月6日(月)
【場所】室根 蟻塚公園
【料金】入園料無料
【問い合わせ】室根山観光協会
【電話】0191-64-3806

GW フェスティバル

アストロ・ロマン大東では5月3日(金)～5月6日(月)までGWフェスティバルを開催します。期間中は日替わりで楽しいイベントを開催。ゴールデンウィークはアストロ・ロマン大東で思いっきり遊びませんか?

【日時】平成25年5月3日(金)～5月6日(月)
午前10時～午後4時
【場所】アストロ・ロマン大東
【料金】無料
【問い合わせ】大東ふるさと分校
【電話】0191-72-3125 担当:中澤

砂鉄川の空に泳ぐ鯉のぼり

日本百景にも選ばれている東山狢鼻溪では、初夏も様々なイベントを開催します。4月19日(金)～5月6日(月)までは、地域の園児たちが和紙に描いた鯉のぼりが空に泳ぎます。5月5日(日)は小学生まで舟代が無料!!

【日時】平成25年4月19日(金)～5月6日(月)
【場所】東山 狢鼻溪
【料金】一般舟代 1,500円
【問い合わせ】(有)げいび観光センター
【電話】0191-47-2341

せんまや夜市

千厩夜市実行委員会では、5月11日(土)に平成25年度 第2回目のせんまや夜市を開催します。本町～新町商店街は19時から歩行者天国となり、様々なイベントが開催されます。

【日時】平成25年5月11日(土)
午後7時～午後10時
【場所】千厩町 本町～新町商店街
【料金】無料
【問い合わせ】千厩夜市実行委員会
【電話】0191-53-2735

ベスト オブ レ・フレール

結成より10年の時を経て新たなるステージへ・・・ピアノ1台で世界が熱狂する「レ・フレールサウンド」。1台4手連弾のすべてがここに!魂揺さぶる情熱の舞台をお届けします。

【日時】平成25年5月11日(土)
開場:午後2時半/開演:午後3時
【場所】一関文化センター 大ホール
【料金】一般5,000円(当日5,500円)
【問い合わせ】一関文化センター
【電話】0191-21-2121

第45回 子どもの森

一関世代にかける橋では、山目公民館を会場に駒・竹馬・魚釣りなど、子どもたちが楽しめるイベントを開催します。同時に、遊具の準備や子どもの遊び相手をしてくれるボランティア(事前申込必要)も募集中です。

【日時】平成25年5月12日(日)
午前10時～午後2時
【場所】山目公民館 体育館
【料金】無料
【問い合わせ】一関世代にかける橋
【電話】0191-23-9721 担当:橋本

～情報お待ちしております～

市内団体や、企業のイベント・ボランティア募集など様々な情報をお待ちしております。お寄せいただいた情報は、当センターのHPや情報誌ideaでご紹介させていただきます。



いちのせき 市民活動センター

センターの連絡先はこちら



住所：一関市大町 4-29
なのはなプラザ4F
電話：0191-26-6400
FAX：0191-26-6415
営業時間：朝9時～夜6時
休館日：日・祝
スタッフ：6名

ホームページ：<http://www.center-i.org/>

せんまやサテライト

サテライトの連絡先はこちら



住所：千厩町千厩字町 149
電話：0191-48-3736
FAX：0191-48-3736
営業時間：朝9時～夜6時
休館日：日・祝
スタッフ：4名

メール：center-i@tempo.ocn.ne.jp



FMあすも

小野寺副センター長出演の、「人育て地域育てのコーナー」(毎週水曜日、11時半～)の一部を紹介します。

◆4月10日放送「地域を支えている主体」

地域を支えているのは住民一人ひとりですが、コミュニティ(自治会・町内会等)のような集合体で活動することにより、力をより大きく発揮することができます。

それは、行政・自治組織・企業・NPOも同じく、それぞれの役割を理解し、互いに手を結び連携することで今まで出来なかった事が可能になることもあります。



5月のまちのお知らせ

1		16	
2		17	
3	岩手県南・宮城県北神楽大会	18	骨寺村荘園交流館見学会
4	野鳥観察会(いちのせき健康の森)	19	せんまや気仙沼街道まつり 栗駒山山開き
5	春季ゲートボール競技大会 (大東支部主催)	20	
6		21	
7		22	
8		23	
9		24	
10		25	V-RALLY in Fujisawa(藤沢) 骨寺村荘園交流館見学会
11	せんまや夜市(千厩) 第24回エビネ、山野草展(大東) ベストオブレ・フレール in 一関 山菜教室(いちのせき健康の森) 骨寺村荘園交流館見学会	26	
12	藤沢スポーツランド・チャレンジレース 花と泉の公演 ほたん祭り(～26日)	27	
13		28	
14		29	
15		30	



お知らせ

◆アスモ出演団体を募集しています。

毎週火曜日の朝7時～7時半の間に放送している「市民活動いちのせき」に出演してくれる団体さんを募集しています。約10分の放送時間の中で、団体の活動内容やイベントの告知、その他アスモを聞いている市民に伝えたい事を話してみませんか？

生放送ではありませんので、団体さんの都合の良い時にアスモへ来て収録を行っていただければOKです。



今月の表紙



今月の表紙は、厳美公民館の近くで撮影した木蓮の木です。周辺は花のいい香りが漂っていました。この写真の中に「天狗」が隠れています。さて、どこでしょうか？

編集後記

新たな年度が始まり、第1号のideaということで、「どんなレイアウトにしたら見やすいかな?」「どんな情報を載せたらいいかな?」と考え、試行錯誤の末、この形にまとめました。新しく増えた記事にも注目です!



あなたの「知りたい」に、担当スタッフが答えます。

Q1 助成金ってだれでももらえるの?

A1 助成金とは、市民活動や地域づくりを支援するために提供されるお金です。申請書の提出や、審査の通過などを経て受け取ることができます。